



川崎競馬倶楽部



SINCE 1990



<http://www.kawasakikeiba.com>

〒212-0002 川崎市幸区小向仲野町15-4 川崎競馬倶楽部

2011年6月号

未来のスター☆候補たち

川崎2歳戦がスタートします！

6月17日から新馬戦がスタート。まずは1回目の能力試験組を中心に注目馬をピックアップしました。

◆ブルーリトル◆



<足立勝久厩舎>

父 カコイーシーズ
母 リトルフェイス
入厩日 5月13日
牝 栗毛

「馬走っているときの跳びがいいし、馬格もシッカリした印象の馬だね。道営の能力検査を受けているぶん他の馬よりアドバンテージがあるし、こちらの能力試験の時も仕上がりが早いと感じたね。気配も良く、初戦から勝ち負けできそうで期待しているよ」(足立調教師)

◆パヴァロッチィ◆



<高月賢一厩舎>

父 バブルガムフェロー
母 スーパーシンガー
入厩日 5月5日
牡 鹿毛

「跳びが非常に綺麗で、センスのある馬だね、と思っているよ。こちらに入厩してから2週間程度の短い期間で能力試験を受けたけれど、テンションがあがらずにシッカリしていた。そういうところに大物になってくれるんじゃないかという雰囲気を感じる。ツメはダート向きの形だが、浅いから芝でも十分対応できそうだから中央も挑戦できたら、という思いを抱かせてくれる馬だね」(遠野厩務員)

◆ボンヴォヤージュ◆



<林 隆之厩舎>

父 フィガロ
母 アルディラ
入厩日 4月20日
牝 鹿毛

「能試ではこちらの指示と坂井騎手の考えから実戦を想定して馬の後ろに控えさせて砂を被せてレースをさせた。そして直線では馬を外に出して軽く追っただけで、砂に怯むこともなく、非常に満足のいくレースぶりだったよ。厩舎としてはとても楽しみにしている一頭」(林調教師)

◆サイレントミリオン◆



<八木 仁厩舎>

父 ルールオブロー
母 オペラハナミ
入厩日 3月6日
牝 鹿毛

「能力試験ではゲートを出たあとに他の馬に寄られて下がる場面があったけど、それに怯む感じはなかったし、いい走りをする馬だと思ったよ。また、血統的にも船橋所属で活躍しているツクシヒメの下なので、その点でも期待しているよ。800mのような短い距離よりも、競馬場を一周するような距離が向いていそうだね」(八木仁調教師)

◆ティーケーアバンセ◆



<八木 仁厩舎>

父 フォーティーナイナーズ
母 ティーケウイン
入厩日 3月6日
牡 鹿毛

「血統的には大井のティーケーアジュデの下で、アジュデがBクラスで走っているし、十分走りそうな気配はあるね。ただアジュデとは父親が違うから、それが走りにどう出るかな。見ている感じではスピード感ある走りをしているから、新馬戦からイキナリ活躍できそうだね。今はちょっと体が小さめだけど、これからの成長が楽しみだよ」(八木仁調教師)

◆ヴァイタルローズ◆



<武井栄一厩舎>

父 サウスヴィグラス
母 ビュウティセシル
入厩日 3月10日
牝 栗毛

「馬がまだピリッとしてこないが、この兄弟もかなりスピードあるだけに期待しているよ。巾のあるコロッとした体型だから短いところで走ってくれそうだね。チェックメイトという馬もいるがこちらは反対に胴長体型。そこにスプリンターとして活躍した父のちがどう影響するか楽しみ」(武井調教師)

◆モリヤッコ◆



<武井栄一厩舎>

父 アジュディケーティグ
母 イシノラピド
入厩日 3月10日
牝 鹿毛

「アジュディケーティグの仔にしては小柄だが、入厩当時に比べれば、特に尻のあたりはグンと大きくなったね。血統的にも期待している一頭だから今後の成長ぶりも期待大きいよ」(武井調教師)

◆ポッドクイーン◆



<八木正喜厩舎>

父 ノボジャック
母 エクスカベーション
入厩日 4月7日
牝 柄栗毛

「オータムセールで買った馬だが将来性はかなり期待している。能力試験でも最後伸びてきているし、体型からも距離が長くなってからの方が良さそうだね。能力試験後の変わり身みられた」

◆ポッドマックス◆



<八木正喜厩舎>

父 アドマイヤマックス
母 メイショウヒホウ
入厩日 4月7日
牡 栗毛

「これもオータムセールで買った一頭。トモがしっかりしていて、スピードがありそうだね。能力試験後の乗り込みでガラッと変わってきたんでデビュー戦から楽しみにしている」

◆福島幸三郎調教師が引退◆



6月30日をもって福島幸三郎調教師が引退することになりました。

79歳という高齢でもあり、このところ体調を崩すことが多くなったと言います。

埼玉県出身で、かつて埼玉にあった本庄競馬場の高月金五郎調教師(高月賢一調教師の祖父)に弟子入りしたが、「身体が小さく騎手を目指したんだがあつという間に60キロまで大きくなってしまって」と断念して厩務員となり、昭和35年には川崎へ。昭和46年に調教師補佐、49年からは調教師として、三冠馬となったあの稀代の女傑ロジータ(ニューイヤーズC、京浜盃、桜花賞、羽田盃、東京ダービー、東京王冠賞、東京大賞典、川崎記念)を育て上げたほか、ハヤノランサーでブルーバードC、テーケーレディーで東京2歳優駿牝馬を制している。

競馬と共に歩んできた63年間。今回が最後の地元開催になります。本当にお疲れさまでした。



2011 東京ダービー川崎馬たちの熱闘譜

<6月8日 大井競馬場 2000m>

東京ダービーは牝馬クラベセクレタが22年ぶりに二冠制覇を決めた。川崎からは4頭がダービーへ挑んだ。

ハイペースついて先行する方たちになったナターレとジャクソンライヒ。いったん緩んだペースをのがさずマクリ勝負を賭けたヴェガスとゴールドスガ。

ヴェガス2着、ナターレ6着、ゴールドスガ7着、ジャクソンライヒ14着という結果だった。

なかでも怪物牝馬に1馬身まで迫ったヴェガスの切れ脚はあわやの逆転ドラマを期待させるほどの強烈なインパクトを残した。

「しんがりからの競馬になったが3コーナーでペースが遅くなったので、これは今だ！と動いた。あとは直線もうひと伸びと書いていたらゴール前で頭を上げてしまった。この辺は課題だね。もし並ぶ方たちになっていれば結果は違っていたかも」と悔しそうな表情を見せる酒井忍騎手。かつては反抗心が強く一周追い通しな競馬が続いたが、「ゴーサインにすんなり反応するようになってきた」と精神面の進境も大きく、いずれのリベンジを誓った。次走はジャパンダートダービーの予定。

6着ナターレに騎乗したのは金沢の吉原寛人騎手。「気持ちテンから早かったですね。無理はしたくなかったけど、あの位置は確保したかったので、ああいう競馬になりました。ナターレは力ある馬。まだまだ強くなる。また乗りたいですね。今年の牝馬は強いです。ナイターで生ファンファーレの中での東京ダービーに乗ることができ、僕自身うれしかったです」。

7着ゴールドスガは後方からの競馬。「テン乗りだったが、調教の時から右回りは外に逃げるような面があるね。上がっていくタイミングを待っていたら忍が上がっていったんでいっしょに動いた。直線はもっと伸びるかと思ったんだけど脚いろがいっしょになってしまった。内外にフラフラしていた。右回りも慣れてくれば」と負傷した町田騎手からスイッチした今野忠成騎手。このあとの目標は戸塚記念。

果敢にハイペースについて行った東京湾勝馬ジャクソンライヒは失速して14着。「番手で行くことになるだろうとは思っていたが3コーナーで抑えてためた時に外からマクられたのが痛かった。あれで馬が止まってしまった」と本橋孝太騎手。次走はジャパンダートダービーを予定している。



2着ヴェガス



6着ナターレ



7着ゴールドスガ



14着ジャクソンライヒ

◆合格おめでとうございます◆

6月1日付(調教師の開業は数ヶ月後になります)

【調教師】

●加藤誠一

1970年8月25日生 鳥取県出身
ビッグレッドファームからスタートした競馬の世界だがオーストラリアのランドウィック競馬場などで2年間の修行を積んだキャリア。田島寿一調教師の右腕として尽力してきた。

●栗林信文

1967年8月3日生 京都府出身
スタントマン志望で習った乗馬をきっかけに馬の世界に入った異色派。厩務員からの転身だが、運動神経でトライアスロン大会に出場した経験をもつ。調教師修行のため、もっか北海道から九州まで全国行脚中。

●鈴木義久

1975年10月10日 福島県出身
騎手として1993年上山競馬場で騎手デビュー。2003年に川崎に移籍し、2004年に引退して調教厩務員に。2008年から調教師補佐。

【調教師補佐】

●平田正一

1977年9月28日生 大阪府出身
大学卒業後、テレビで見た競馬に魅せられ、3年間の牧場経験から田島、高月厩舎で厩務員としてキャリア6年半。ウィクトリーパールで重賞勝ちも。

●村田順一

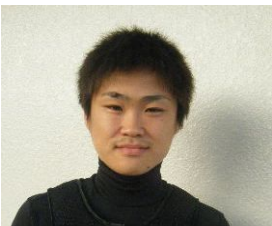
1974年2月19日生 神奈川県出身
村田六郎調教師の長男として厩舎生まれの厩舎育ち。祖父の代からの3代目調教師。19歳から父のもとで厩務員として調教師補佐試験は10回目のチャレンジで合格。

◎◎▲△おつかれさま▲▲◎◎

■平成23年5月退厩馬■

調教師名	馬名	性	齢	退厩先	退厩理由
久保 勇	ビバロングアロー	牡	5	群馬県	乗馬
池田 孝	ホツカイアラカティ	牡	4	熊本県	転厩
福島幸三郎	セイントミラージュ	牡	3	福島県	乗馬
河津裕昭	サマーファインディ	牝	3	山梨県	繁殖
池田 孝	ウォータージェニー	牝	7		死亡
内田勝義	レギュラーサヤカ	牝	4	北海道	繁殖
安池成美	ガッツサンプリンス	牡	8	神奈川	乗馬
内田勝義	ディーズフェリシア	牝	5	栃木県	乗馬
原 三男	ヤマトバンパク	牡	5	兵庫県	転厩
足立勝久	ブルーマーサー	牝	4	栃木県	乗馬
佐々木仁	パンプアップ	牡	7	栃木県	乗馬
内田勝義	プリモワンショット	牝	5	栃木県	乗馬
内田勝義	ヨコハマボーイ	牡	6	青森県	乗馬
足立勝久	モエレウイズ	牝	4	群馬県	転厩
高月賢一	トリム	牡	5	長野県	廃用
山崎尋美	ニューピース	牝	4	佐賀県	転厩
安池成美	オウシュウバラッド	牡	6	福島県	乗馬
秋山重美	ベニノスカレット	牡	3	神奈川	乗馬
高月賢一	オートサリー	牝	5	福島県	乗馬
高月賢一	シュプレームロア	牡	3	福島県	乗馬
福島幸三郎	ウォーカーロリンズ	牡	4	福島県	乗馬
池田 孝	ハードランナー	牡	7	福島県	乗馬
佐々木仁	ゴールデンコンパス	牡	6	高知県	転厩
武井和実	ユメタンポポ	牝	4	群馬県	乗馬
山崎尋美	コスミックバイオ	牡	5	群馬県	乗馬
山崎尋美	ヤマニンマチュア	牝	4	群馬県	乗馬
足立勝久	ブルーメジャー	牡	3	栃木県	乗馬
足立勝久	ブルーツヨシ	牡	3	栃木県	乗馬
足立勝久	ブルーステーブル	牡	4	栃木県	乗馬
岩本 洋	ワイルドティピカル	牡	4	神奈川	乗馬
内田勝義	イチゴミルク	牝	4	北海道	繁殖
山崎 尋美	ニシノラムセス	去	5	群馬県	乗馬
田村豫志雄	サクノホープ	牝	4	栃木県	乗馬
田島寿一	シングルタカウジ	牡	4	佐賀県	転厩
田島寿一	シングルオカメノカタ	牡	4	佐賀県	転厩
田島寿一	シングルキヨマサ	牡	4	佐賀県	転厩
高月賢一	ナショナルヒーロー	牡	5	東京都	転厩
内田勝義	エビスマーチ	牝	4	群馬県	乗馬
内田勝義	シングルゴウヒメ	牝	4	群馬県	乗馬
山崎尋美	レナマックス	牝	4	群馬県	乗馬

◆持原大志騎手が期間限定騎乗◆



デビューから3年半の名古屋のホープ持原大志騎手が技術研鑽騎手として5月23日～8月20日までの約3か月間、足立勝久厩舎に所属し、南関東で期間限定騎乗します。

「厳しいところで経験を積みたい希望しました。左回りにもだんだん慣れてきたので、気負いすぎず自分の考えでしっかり乗れるようになります」

と意気込みを語ってくれた23歳。勝負服は青、白のこぎり歯形です。

◆森下博騎手が復帰◆



12月1日の大井競馬9Rで落馬した森下博騎手。左股関節脱臼と診断され、入院加療後はリハビリを続けてきましたが、5月後半からは調教にも騎乗していました。

そして今開催よりレースにも騎乗復帰。復帰戦は2日目第4レースになります。